

お出かけのおともに「yondoko(よんどこ)」

みなさま、こんにちは。大阪市民共済の情報とともに、大阪の個性あふれるスポットを「大阪名所じっくりMAP」でご紹介する、ぞうさん通信「yondoko」です。知っているようで意外と知らない、自分が住んでいる街のこと。大阪には歴史のある寺院や建造物、おいしいお店や気持ちのいい公園などがたくさんあります。改めて訪ねてみると新しい発見がありますよ。第15回は、消えた川の跡をたどり、今の川の絶景を楽しむ～旧中津川・旧中島大水道・旧大野川と新淀川～ 一淀川区～西淀川区一です。「yondoko」を片手に、ぜひお出かけください。

自転車補償プランについて

便利な自転車は多くの方が利用すると同時に、自転車同士の事故や歩行者・自動車との事故も多く起きています。ニュース等でも取り上げられている通り、過去には自動車と同じように1億円に近い高額な賠償事故が発生したケースもあり、大阪府では自転車保険が義務化されました。今回は、これまでに当組合での実際にあった賠償事例をまとめてみました。

●これまでにとどれくらい事故があったの？

自転車補償プランの補償範囲は、自転車事故はもちろん、日常生活上の事故も対象としております。当組合では、これまでで自転車事故**134件**・日常生活上の事故**48件**の賠償金をお支払いしました。

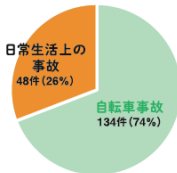
●具体的な事故事例は？

「自転車同士の事故：**315万円**」「階下への水漏れ：**350万円**」「友達のゲーム機を壊してしまった：**8千円**」「飼い犬が他人を咬んだ：**80万円**」「自動車との接触：**40万円**」など1件ごとの賠償額は数千円～数百万円と様々ですが、総額で**4千万円**余りのお支払をしております。

●意外な賠償事例は？

自転車と車との接触事故は、自転車側に賠償責任はないと思われがちですが、車の修理費等を請求されるケースも多く、**数十万円**の修理費用を賠償したケースが自転車事故全体の**40%**(54件)にもなります。

【事故別お支払件数】(平成30年3月末現在)



ご自身が加害者になった場合でも、相手との示談交渉は担当者が行うので安心!

日常に起こる事故への備えの為に、自分のケガも対象となる「自転車補償プラン」を是非ご検討ください。